



クラス通信



木田幼稚園

ほし組 令和3年3月号

日に日に春の陽気を感じられるようになりました。園庭の桜の花が毎日一輪、また一輪と花を咲かせお子様達はそれを見上げながら卒園の日を指折り数えてきました。卒園式を楽しみにする一方、「僕は〇〇小学校へ行くんだ」「もうすぐ会えなくなっちゃうね」と友達との別れを惜しむ声も聞かれました。

☆ひなまつり集会

3月2日(火)にこころホールでひなまつり集会を行いました。理事長先生からひなまつりは幼稚園の皆が元気に過ごせるようお願いを込めて行う行事であるというお話のほか、幼稚園にあるシュタイフのひな人形と博多人形についてのお話がありました。お子さん達からは「頭の上に亀と鶴がいるよ」「十二単って12枚も服を着てる事なんだね」などといった声が聞かれました。また、ほし組にはお内裏様とお雛様を飾り、ひな祭りをお祝いしました。



☆お別れ会

3月10日(水)にお別れ会がありました。日ごろお世話になっている専任講師、バス運転手、バス補助員用務員の皆さまをお招きし今までお世話になったお礼を込めて「さよなら僕たちの幼稚園」の歌のプレゼントと色紙をプレゼントしました。また、きりん・りす・ペンギん組のお友達からは今までお世話をしてくれたお礼として動物・恐竜・お菓子・お花などで飾り付けをしたフォトフレームをプレゼントして頂きました。



☆第80回全国教育美術展表彰式

3月12日(金)に全国教育美術展表彰式を行いました。今年は、ほし組3名 ペンギん組5名 りす組1名 合計9名のお子さんたちが入賞し、クラス内では、愛知県内でも数少ない特選を毛受 和馬君が受賞しました。



☆1 年を振り返って

早いものでお子様達がほし組に進級し、1 年が経ちました。困っている友達に寄り添い優しく手を差し伸べることが出来る優しいお兄さん、お姉さんに成長したお子様達。進級した当初から思い返してみると、この 1 年はコロナウイルスでの自粛登園から始まりオンライン保育、6 月からの通常保育では年長組になり初めて取り組むお茶のお稽古・将棋指導・Ee そろばん・俳句作り・手作り絵本と新しく取り組む活動にも教師・専任講師の話を真剣に聞き、何事にも意欲的に取り組む様子を見て私自身も初心に戻り様々なことをお子様達と一緒に学ぶことが出来ました。

木田幼稚園を卒園してからも「挨拶・返事・靴を揃える」当たり前な事が当たり前になる人に育ってほしいと願っています。

